

国語科学習指導案

生徒 第1学年B組 男子20名 女子21名 計41名
指導者 教諭 長谷川 美栄子

I 単元（教材）名 『文章と写真との関連を考えながら、さまざまな種類の文章を読もう。』

（メディアと表現「写真と言葉が生み出す世界」－メディアリテラシー入門）教育出版1年

II 単元について

本単元では、中学校学習指導要領国語編第1学年「読むこと」の言語活動例「文章と図表などとの関連を考えながら、説明や記録の文章を読むこと。」（C(2)イ）を具体化し、言語情報と画像情報の組み合わせられた「文脈」の中から、目的に応じて引用する等の方法を身に付け、読みを深める言語活動を設定した。そして、上記の言語活動を通して、「本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、目的に応じて必要な情報を読み取ること。」（C(1)カ）の力を身に付けさせることをねらいとした。

単元の構成は、「詩のギャラリーへ ようこそ」（詩）、「カメラが見つめたニューヨーク」（説明的な文章）、「言葉の万華鏡」（多様な文種による創作）という三つの教材から成り立っている。詩では「単語」、説明的な文章では「段落」、多様な文種による創作では「文章」と、異なる種類と分量の言語情報に着目することにより、既習内容を活用して段階的に学習を深めることができるよう工夫した。

「詩のギャラリーへ ようこそ」では、まど・みちおの「ボタン」という詩と4枚の異なる写真を組み合わせたポスターをそれぞれ提示し、これらの中から、自分が好むポスターを選び、その理由を説明する学習活動を行う。写真と詩中の言葉をどのように捉えたかを交流することにより、解釈の多様性に気付き、言葉の広がりを楽しませたい。

「カメラが見つめたニューヨーク」では、文章の構成や展開、表現の特徴を捉え、タイトル画にふさわしい背景写真を組み合わせる学習活動を行う。写真の違いによって、文章の捉え方が変わること気付かせるとともに、言葉と画像の関わりを意識させながら読解を深めさせたい。

「言葉の万華鏡」では、一枚の写真からいろいろな言葉を引き出し、日記ふう、時代劇ふうなど、さまざまな種類の文章で書き表す学習活動を行う。自作の文章表現を比較したり、他者の作品と読み比べたりすることにより、さまざまな種類の文章の表現上の特徴に気付かせるとともに、表現する楽しさを味わわせたい。

III 単元の指導目標

- (1) 文章と写真との関連を考えながら、さまざまな種類の文章を読もうとする態度を養う。

【国語への関心・意欲・態度】

(2) 本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、写真と言葉の組み合わせから必要な情報を読み取らせる。 【読むことカ】

(3) 事象や行為などを表す多様な語句について理解を深めるとともに、話や文章の中の語彙について関心をもたせる。 【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ウ)】

IV 本単元における言語活動

言語情報と画像情報の組み合わせられた『文脈』の中から、目的に応じて引用する等の方法を身に付け、読みを深める。 【解釈・説明】

V 単元の評価規準

・文章と写真との関連を考えながら、さまざまな種類の文章を読もうとしている。

【国語への関心・意欲・態度】

・本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、写真と言葉の組み合わせから必要な情報を読み取っている。 【読む能力】

・事象や行為などを表す多様な語句について理解を深めるとともに、話や文章の中の語彙について関心をもっている。 【言語についての知識・理解・技能】

VI 指導と評価の計画（4時間扱い・・・本時3/4）

指導目標	主な学習活動	時数	《言語活動系統表》との関連
①文章と写真との関連を考えながら、さまざまな種類の文章を読もうとする態度を養う。 ②本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、写真と言葉の組み合わせから必要な情報を読み取らせる。 ③事象や行為などを表す多様な語句について理解を深めるとともに、話や文章の中の語彙について関心をもたせる。	○「ボタン」という詩と4枚の異なる写真を組み合わせたポスターから、自分の心にいちばんぴったりくるポスターを選び、選んだ理由を交流する。 ○「カメラが見つめたニューヨーク」を読み、内容を理解するとともに、4枚の写真と文章の関係を捉え、タイトル画としてふさわしいと思う写真を選ぶ。 ○一枚の写真からいろいろな言葉を引き出し、日記ふう、時代劇ふう、実況中継ふう、小説ふうといった多様な文種で書き表すとともに、それらを発表し合い、表現上の特徴に気付く。	4	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">【解釈・説明】</div>

観点	指導目標	評価方法	Aのキーワード・具体例	評価規準	Cへの手立て
欲・態度 国語への関心・意	①	ワークシート 観 察	文章と写真との関連を考えながら、 <u>さまざまな種類の文章の特徴を捉えて表現したり、比較したりすることができる。</u>	文章と写真との関連を考えながら、さまざまな種類の文章を読もうとしている。	画像や音声など、多様な情報があることに気付かせるとともに、言語情報と結び付けることで読みが深まることを体験させる。
読む能力 目的に応じた読書	②	ワークシート 付せん	<u>目的に応じて着目する情報が異なることに気付くとともに、情報をもとに自分の考えを明確にすることができる。</u>	本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、写真と言葉の組み合わせから必要な情報を読み取っている。	言語と画像から得られる情報の共通点や相違点を整理させ、関連付けて考えるように促す。
知識・理解・技能 言語についての	③	ノート 付せん 観 察	文章と写真の関連を考え、 <u>文章の中の語句をより深く解釈することができる。</u>	事象や行為などを表す多様な語句について理解を深めるとともに、話や文章の中の語彙について関心をもっている。	これまでの経験や関連する資料をもとに、語句のイメージをふくらませる。

Ⅶ 生徒の実態について

生徒は、1学期に一度、「文章とグラフとの関連を考えながら説明文を読もう。」の単元で、文章とグラフを対応させながら、事実と意見を読み分けるとともに、大段落ごとに要約する言語活動を通して、「本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、目的に応じて必要な情報を読み取ること。」(C(1)カ)について学んでいる。また、その際、文章と挿絵(写真)を照らし合わせながら、必要な情報を読み取る学習活動にも取り組んでおり、この単元で学んだことを活用し、写真との関連を考えながら、さまざまな種類の文章の読解を深めさせたい。

学習を通して気付いたことや考えたことをノートにまとめるとともに、互いの考えを交流し、学びが深まったり広がったりしたことを、付せんに書いて整理する学習活動を繰り返し行ったことにより、生徒の思考力・判断力・表現力が、徐々に向上してきている。本単元においても、これらの学習活動を位置付け、生徒一人一人の学びが深まるよう工夫したい。

目的に応じて必要な情報を読み取ることや読み取ったことをもとに自分の考えをまとめることにおいて、努力を要する状況と判断される生徒については、言語と画像から得られる情報の共通点や相違点に着目させたり、説明の仕方を具体的に示したりするなどの手だてにより、目標を達成できるよう支援する必要がある。

Ⅷ 本時案

- 1 教材 「カメラが見つめたニューヨーク」
- 2 学習目標

- ・文章と写真との関連を考えながら、説明の文章を読もうとする。 【国語への関心・意欲・態度】
- ・本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、写真と言葉の組み合わせから必要な情

3 学習の展開

○学習活動	○教師のかかわり◆留意点	○評価規準（評価方法）
○前時の学習を振り返る。	○「カメラが見つめたニューヨーク」の内容を確認させる。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">4枚の写真と文章の関係を捉え、タイトル画としてふさわしいと思う写真を選ぼう。</div>		
<p>○グループごとに、「給水塔の全体写真」、「桶の俯瞰写真」、「職人の休憩写真」、「自由の女神の写真」から1枚を選択してタイトル画とした場合、読み手にどのような印象を与えるかについて考える。</p> <p>○異なる写真を選択した生徒4名で1グループを作り、それぞれの写真をタイトル画とした場合の読み手に与える印象を、互いに説明し合う。</p> <p>○説明を聞いて、タイトル画としてふさわしいと思う写真を一枚選択するとともに、その理由を付せんに記入し、ワークシートに貼る。</p>	<p>○選択した写真と文章の関係を捉えるとともに、読み手に与える印象について、自分の考えをまとめさせる。</p> <p>◆被写体と本文との関連をふまえ、読み手に最も印象付けたい内容が何かを、生徒一人一人に考えさせた後、グループで交流させる。</p> <p>◆まとめ方の文章形式を提示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「○○○○」の写真は、本文の……と関連しており、読み手に……という印象を与えている。</p> </div> <p>○自分と他者の相違点や類似点を整理しながら聞くように促す。</p> <p>◆相違点や類似点が明確になるように、文章のどこに着目したか、線を引くなどして確認させる。</p> <p>○互いの説明を参考にして、選択した理由をまとめさせる。</p> <p>◆グループごとの選択状況を発表させる。</p>	<p>○写真と文章の関係を考え、写真から読み取ることができる情報が書かれている部分を引用して、説明することができる。【読むこと】（ワークシート）</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>生徒一人一人の考えが深まるよう、グループで交流する学習活動を位置付けた。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>他者に根拠を明確にして説明できるよう、文章形式を提示した。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>それぞれの写真を選択した場合、文章のどの段落に着目したかを明確にすることにより、目的に応じて必要な情報を読み取ることが体験的に理解することができるよう、学習活動を工夫した。</p> </div> <p>○文章と写真との関連を考えたしながら、説明の文章を読もうとしている。【国語への関心・意欲・態度】（付せん・ワークシート）</p>
○本時の学習を振り返り、文章と写真との関連について、気付いたことを発表する。	○文章を読む前に、画像などを通してもった象徴的イメージが、文章の解釈に影響を与えることに気付かせる。	